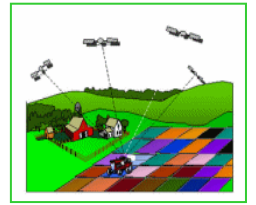


北海道情報化農業ニュース

北海道における持続的な農業の発展のための情報技術の活用促進
およびその健全な普及を図る。



● 「有機農業セミナー」開催案内 ● ● ●

号外 2013. 10. 16

NPO 法人北海道有機農業研究協議会より有機農業セミナー「**耕畜連携による飼料生産・利用の取り組み**」の開催案内がありましたので、お知らせします。

有機農業セミナー

テーマ: 耕畜連携による飼料生産・利用の取り組み

【趣旨】

酪農・畜産農家の飼料確保と耕種農家の生産力向上を図るため、飼料作を導入した耕畜連携の取り組みが道内各地域で試行されています。この耕畜連携を有機農業で実践しているのが、津別町有機農業推進協議会の取り組みです。

このセミナーでは、有機イヤコーンサイレージの生産による津別町耕畜連携の実践例、道内の耕畜連携の事例及び耕種経営と酪農・畜産経営の双方からみた課題と展望、そして、飼料生産と耕畜連携の取り組みを広げる麦類・豆類の飼料生産・利用技術の話題提供を頂き、意見交換を行います。

■日時: 平成25年11月8日(金) 13:10~16:30

■場所: 酪農学園大学 B1館-101教室(1階)
(江別市文京台緑町528-1)

■主催: 北海道の有機農業をすすめる会、北海道有機農業研究協議会

■後援: 北海道、酪農学園大学

■次第

<報告>

「津別町有機農業における耕畜連携～有機イヤコーンサイレージ受委託栽培の取り組み～」
津別町有機農業推進協議会代表(酪農家) 山田 照夫 氏

「耕畜連携による飼料生産・利用の課題と展望」
北海道立総合研究機構根釧農業試験場 研究部長 原 仁 氏

「ムギ類、マメ類による濃厚飼料生産の可能性」
酪農学園大学 教授(作物学研究室) 義平 大樹 氏

■参加費: 無料

■申込み期日: 11月1日(金)

詳細は、別紙開催要領をご覧ください。

<連絡・問い合わせ先>

:北海道の有機農業をすすめる会事務局(NPO法人北海道有機農業研究協議会内)

TEL&FAX 011-210-6768

E-mail: hoarc@orion.ocn.ne.jp

<発行>北海道高度情報化農業研究会

事務局: 館山 則義

〒060-0005 札幌市中央区北5西6-1

公益財団法人北海道農業公社

TEL: 011-241-7551 FAX: 011-271-3776

e-mail: tateya@adhokkaido.or.jp

編集委員: 丸山 健次(酪農学園大学)

TEL&FAX: 011-388-4864